


SDG s おおたスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDG s の内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDG s の推進に取り組むことを宣言します。

<宣言日>2024年 10月 31日

事業者情報					
事業者名	株式会社 寺岡精工				
代表者 職・氏名	職名 環境事業部 事業部長				
	氏名 寺岡 由紀				
ホームページ URL (任意)	https://www.teraokaseiko.com/jp/				
事業者ロゴ (任意)					
事業者としての 2030 年のあるべき姿					
<p>寺岡精工は機械メーカーの立場から小売企業を中心としたお客様へ、製品を通して持続可能な社会の実現に資する取り組みを後押ししてきました。具体的には、ペットボトル回収機でのペットボトルリサイクルの促進、廃棄物計量管理システムによるフード・ロスの削減、自動純水給水機によるプラ容器の削減などです。直近ではリサイクルによる回収量が見える化し、CO₂の削減量やリサイクル量をアピールが可能になりました。これにより参加者へリサイクルの規模や効果を周知し、更なる取り組みへの参加を促すことができると考えております。</p> <p>このような取り組みを 2030 年に向けてさらに広げるとともに、自社での取り組みとして、製品輸送の効率的なオペレーションによるCO₂削減や梱包の簡素化による資源節約等のサステナビリティに資する取り組みを推進して参ります。</p>					
<p>これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDG s 17 のゴール・目標（複数選択可） （これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●）</p>					
 <p>1 貧困をなくそう</p>	 <p>2 飢餓をゼロに</p>	 <p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	 <p>4 質の高い教育をみんなに</p>	 <p>5 ジェンダー平等を實現しよう</p>	 <p>6 安全な水とトイレを世界中に</p>
			○●		

 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	 8 働きがいも 経済成長も	 9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	 10 人や国の不平等 をなくそう	 11 住み続けられる まちづくりを	 12 つくる責任 つかう責任
					○●
 13 気候変動に 具体的な対策を	 14 海の豊かさを 守ろう	 15 陸の豊かさも 守ろう	 16 平和と公正を すべての人に	 17 パートナーシップで 目標を達成しよう	
○●	○●			○●	

目標の達成に向けた取組内容等		
関連するゴール の数字を記入 (複数記入可)	これまでの取組内容	これからの取組内容
4	小中学校の文化祭等でペットボトル回収機を用いてリサイクル体験の場を提供	左記に加えてリサイクルの仕組みなどを啓発するエコ授業などの活動を実施
1 2	小売企業の店頭にてペットボトル回収機を設置することで、販売者責任を果たす場を提供	左記の活動をさらに広げるために、回収機のバリエーションを増やし、様々な規模・業態の店舗でも取り組めるラインナップを整える
1 3	ペットボトル回収機にて減容することで、輸送過程で発生するCO ₂ 削減を実現	左記に加えて削減できたCO ₂ の量を見える化できるモニターの仕組みを整えることで、更なる参加を啓発
1 4	ペットボトル回収機を全国 4,000 拠点に設置することで、プラごみのリサイクルを促進し、海洋流出を防止	左記の活動をさらに広げるために、様々な設置拠点に回収機設置を拡大していく
1 7	小売企業・回収業者・リサイクラー・メーカー等様々なステークホルダーと協力してリサイクルを実現	左記の活動に加えて回収量を見える化することで最適な物流やリサイクル工場稼働に生かす取り組みを促進。